



あきらめない心が未来を拓く ～ワールドカップの熱戦に学ぶ～

副校長 高津 悟志

校庭のあじさいが色鮮やかに咲き誇り、夏の訪れを感じる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、現在テレビやニュースでは、世界の強豪たちが熱戦を繰り広げるサッカーのワールドカップの話題でもちきりです。緑小の子どもたちの中にも、世界のトッププレーヤーたちの華麗な技やゴールを狙う姿に胸を熱くしている人がたくさんいるのではないのでしょうか。

世界の舞台で活躍する選手たちの言葉には、私たちが日常生活や学校生活を送る上での大切なヒントが隠されています。

「PKを外すことができるのは、PKを蹴る勇気を持った者だけだ。大事なのは、ミスをした後にどう立ち上がるかだ。」 —— ロベルト・バッジョ(元サッカーイタリア代表選手の言葉・自伝『天の扉』より)

これは、かつてワールドカップの決勝という世界中が注目する大舞台で、優勝がかかった大事なペナルティキック(PK)を外してしまい、日本中、世界中が息をのむような大失敗をしてしまったスーパースターが残した言葉です。

彼はその大失敗のあと、絶望のどん底から再び立ち上がり、何度も素晴らしいプレーを見せて世界中の人々を感動させました。

ワールドカップに出場しているような一流の選手たちであっても、最初からすべてが完璧だったわけではありません。何度もシュートを外し、試合に敗れ、悔しい涙を流してきたはずです。しかし彼らは、失敗を「ダメなこと」で終わらせず、「次にどうすればいいか」を考えるエネルギーに変えてきました。なぜなら、失敗を経験した人だけが、本当の強さを手に入れることができるからです。

まもなく、楽しみにしている夏休みがやってきます。1学期のまとめの時期であるこの7月、子どもたちにはぜひ、この「あきらめない心」と「失敗を恐れない姿勢」を大切にしてほしいと願っています。

授業で手を挙げるのが少し怖いとき

苦手な水泳や運動に挑戦するとき

友達とうまく意見が合わなかったとき

どんな小さなことでも構いません。「間違えてもいい、そこから学ぼう」「勇気を出して挑戦した自分を褒めよう」という強い気持ちを持って、一歩前へ踏み出してほしいと思います。学校では、子どもたち一人ひとりの挑戦を全力で応援し、たとえ失敗しても「次があるよ」「その勇気が素晴らしいよ」と温かく見守る指導を続けてまいります。今学期も残りわずかとなりますが、子どもたちが元気に、そして一回り大きく成長して夏休みを迎えられるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に邁進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

日光移動教室

5月26日(水)から29日(金)まで、日光移動教室に行ってきました。日光は歴史的建造物や自然がたくさんあり、とても魅力的なところです。この3日間で大谷資料館、日光東照宮、戦場ヶ原、華巖の滝、日光自然博物館、奥日光温泉郷の源泉、足尾銅山に行きました。雨の予報でしたが、天候に恵まれ、3日間とも順調に予定通りの行程を進めることができました。

子どもたちは、豊かな自然や歴史に触れただけでなく、友達と協力して過ごすことができ、貴重な体験だったようです。10分前行動5分前集合を意識し、どの場面でも見通しをもって行動していました。また、友達へのフォローをしたり、お世話になった方々には気持ちよく挨拶をしたりする様子も見られ、素晴らしかったです。宿舎では、友達と過ごす時間に終始興奮していましたが、節度を守って生活をしている様子も見られました。

6月中旬のころの劇場では、日光で学んだことが生かされ、ルールを守って行動できました。今後の生活の中でも、意識をしながら学んだことを生かしていってほしいと思います。



生活指導部から

【水に関わる事故について】

もうすぐ夏休みが始まります。子どもたちが自然の中で心から楽しめる季節ですが、安全に過ごすために、特に河川での活動には注意が必要です。近年、川辺でのレジャーやキャンプ、水遊びを楽しまれる家族が増えていますが、同時に水難事故の件数も増加しています。

川には、滑りやすい川岸や見た目以上に深かったり流れが速かったりする危険な部分があります。特に山間部では突然の天候の変化により上流の雨が下流の水位を急激に高め、危険を引き起こすことがあります。生命を守るためには、ライフジャケットの着用が最も効果的です。更に、膝より深い水域には入らないようにし、大人が同伴して子どもたちの安全を守ることが重要です。天気と川の状況を常にチェックし、川の水が増水している時や雨が降っている時、危険を示す看板が設置されている場所では特に川に近付かないよう注意してください。

夏休みを迎えるにあたり、保護者の皆様におかれましては、お子様が川で遊ぶ際にこれらの安全対策に注意を払い、安全第一で行動していただくことを心からお願い申し上げます。

生活指導主任

水泳指導

6月1日(月)のプール開きから今年度の水泳指導が始まりました。今年度は雨や気候の兼ね合いで中止になる日も多くなっています。それでも子どもたちは水泳の実施を楽しみにしています。水泳の学習では、普段の泳ぎの練習以外にも、宝探し、リズム水泳などたくさん活動があります。そういった活動を通して、水泳の学習を楽しみながら、泳力を高めていきます。水泳を楽しむには、当日の体調も大切になります。各ご家庭におかれましては、体調管理の協力をどうぞよろしくお願いいたします。



イングリッシュキャラバン 6月26日(金)



「外国語に触れる機会の創出事業(イングリッシュ・キャラバン)」として5名の ALT が来校し、体育館で4年生から6年生の子どもたちと一緒に「お買い物ツアーにでかけよう」の学習活動を行いました。いただいたパスポートを持って各旅行先を回り、旅行先担当の ALT から出された質問やクイズに答え、世界旅行中に買い物をする活動を行いました。ALT に何とか伝えたい

ことが伝わるようにジェスチャーを加えたり、知っている言葉で分からない単語を言い換えたりする様子が見られました。普段学習している英語は、実際に授業以外で使う機会は、少ないと思います。今回のように英語でのみ、やりとりができる環境に遭遇することで、子どもたちは一生懸命考え、行動する様子が見られました。日本では見られない自然や建物、お菓子などを紹介していただき、楽しむ様子が見られました。

